

別表1（その他感染症について）

下記の感染症については出席停止にはなりません『登園のめやす』を参考に主治医の指示の元、登園をお願い致します。

学校感染症第三種

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1～2日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数 日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態がよいこと
感染性胃腸炎 (ノロ、ロタ アデノ等)	症状のある間と、症状消失後1週間（量 は減少していくが、数週間ウイルスを排 泄する）	嘔吐・下痢の症状が治まり、普段の食事が とれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便のなかに1ヶ月程度 ウイルスを排泄する）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること
R S ウイルス感染 症	呼吸器症状のあるとき	呼吸症状が消失し、全身状態がよいこと
帯状疱疹	水疱を形成しているとき	すべての発しんが、痂皮化していること
突発性発しん		解熱し、機嫌がよく、全身状態がよいこ と

※※水いぼ・飛びひは、特に夏場やスイミングをしている場合、他に感染を広げますので、適切な治療をお願いします。滲出液や浸潤がある場合は、部位を覆って登園してください。